

材木屋だからできること。  
材木屋らしくないからできること。

創業一一〇余年、材木屋『下甚』の歴史を受け継ぎ、  
ここにしかない「本物の家具」を作る  
『ウッドワーク』の理念

### 基本の心得

- 一、常にお客様や取引先に、感謝の気持ちを持つこと。
- 二、常にお客様や取引先の立場になって考え、行動すること。
- 三、材木屋、職人、下甚の一員として胸を張れる人間であること。
- 四、木から学び、木をよく知ること。
- 五、ゆっくり進め。(焦りは禁物)

### 家具の心得

- 一、ウッドワークの家具は、材木屋が選ぶいい素材に、材木屋のいい仕事をしたもの。
- 二、ウッドワークの家具は、木のよさを最大限伝えるものでなければならぬ。
- 三、ウッドワークの家具は、機能的で長く使え、美しさと洗練されたぬくもりを備える。
- 四、ウッドワークの家具は、心のこもった家具であり、使う人の心と生活を楽しくする。
- 五、ウッドワークの家具は、お客様との絆。納品後も末永く責任を持ってお世話する。

### 店の心得

- 一、本当に良い店は商品だけではなく、全てのサービスで満足していただける店である。
- 二、お客様には木の良さと同時に、欠点も必ず説明すること。
- 三、ウッドワークでしかできない企画や演出を計画的に考えること。
- 四、ニユースと在庫を切らしてはいけない。
- 五、色々な人の話をよく聞き、色々な店を研究すること。

### 工房の心得

- 一、工房は常に整理整頓し、大切に守ること。
- 二、機械、道具はしっかり手入れし、大切に使うこと。
- 三、火の元にはくれぐれも用心すること。
- 四、工房に来て下さる方にきちんと挨拶をすること。
- 五、店との連携を密にとること。

### 職人の心得

- 一、自分の考えをしっかり持つこと。
- 二、進んで意見を交わし、よりよい視点を取り入れる柔軟な頭を持つこと。
- 三、木は限りある資源。それを切り、加工する意味をよく考えること。
- 四、作ることが好きな自分と仲間を大切にし、何度でもあきらめずに作ることにすること。
- 五、けがをしないようにうまく休み、仕事の節目にはうまい酒を飲むこと。

以上、この理念は、ウッドワークの礎となる土である。

これにしっかりと根を張り、ウッドワークという木を育てるのは、今ここにいる我々である。

一人ひとりが、一つひとつを大切に受け止め、

ウッドワークの実となる「家具」と「それから始まる豊かな生活」を

お客様へ届けていこう。